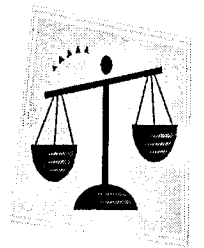


糖尿病の検査について

糖尿病は、膵臓から分泌されるインスリン(血糖値を下げる作用あり)が量的に不足したり、作用が十分でないため血糖値が上がる病気です。この高血糖を長期間放置しておくと、合併症(網膜症、腎症、末梢神経障害等)等が出現します。

糖尿病の分類(糖尿病は大きく2つに分けられます)

病型	1型糖尿病 (インスリン依存状態)	2型糖尿病 (インスリン非依存状態)
患者数	少ない(約5%)	多い(約95%)
発症年齢	若年が多い	中年以降が多い
主な誘因	ウイルス感染、自己免疫など	過食、肥満、ストレスなど
症 状	口渇、多飲・多尿、ときに昏睡	しばしば無症状
体 型	やせ型が多い	肥満型が多い



糖尿病の診断基準

血糖値	空腹時測定値	負荷後2時間測定値	判定区分
	126 mg/dl 以上	200 mg/dl 以上	糖尿病型
	糖尿病型にも正常型にも属さないもの		境界型
	110 mg/dl 未満	140 mg/dl 未満	正常型

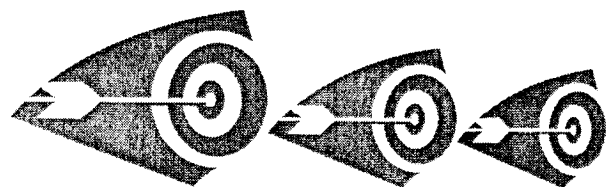
糖尿病の診断は、血糖値だけでなく症状や他の検査(グリコヘモグロビン(HbA1c)等)の結果から診断されます。 ※負荷後2時間測定値は、糖負荷試験(75gOGTT)の2時間血糖値です。

合併症の発生、進行を予防する。

- ・血糖の高い状態が続くと、血管の障害による糖尿病合併症に罹る率が高くなります。
- ・合併症を防ぐには血糖値を適正に保つことが必要です。血糖値をコントロールするには、食事療法や運動療法が重要です。

血糖値のコントロール指標となる主な検査

検査項目	正常参考値	単位
血糖	70~110	mg/dl
HbA1c	4.3~5.8	%
グリコアルブミン	12.4~16.3	%



- ・主治医と良く相談し、血糖、HbA1c、グリコアルブミン等の目標値を定めて血糖値を管理しましょう。

♪「多摩南ミニ通信」をご希望の方は面会受付にお申し出ください。♪